

MLPM&JWRI 主催の第1回接合科学ワークショップ JWRW2018

麻寧緒

接合評価研究部門 接合構造化解析学分野 教授

6月26日に JWRI オフィス@上海交通大学（現地名称：JWRI-MLPM Cooperation Center）にて第1回接合科学ワークショップ JWRW2018 (The 1st Joining and Welding Research Workshop - Recent progress on welding mechanics of MLPM and JWRI -)を開催しました。本ワークショップには、上海交通大学から Wu 教授（上海溶接学会理事長）、Hua 教授（溶接/レーザ研究所長）、Li 教授（MLPM 研究所長）ら教授11名、接合研から南所長、麻教授、Lu 特任教授、小溝名誉教授（本学東アジア拠点長）の4名を含め、約30数名が参加しました。本ワークショップでは、南所長が大地震荷重下での鋼構造物の破壊評価手法（WES 2808）、麻教授が陽解析と陰解析を組み合わせた溶接熱応力の最新数値解析手法、Lu 特任教授が高サイクル疲労強度と組織的因子についてそれぞれ講演を行い、上海交通大学の教授らと活発な討論を行うと共に、今後の共同研究への展開および研究者交流について活発な意見交換を行いました。また、翌日の6月27日には、上海交通大学林学長グループの Lei 教授や Li 教授らと薄板接合科学および塑性加工技術に関する最近の研究情報の交換を行い、林学長グループとも積極的に共同研究を推進していくこととしました。

